

<p>単元目標 (育成したい資質・能力)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解することができる。 日本国憲法の基本原理を理解し、日本の政治が、憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 これからの人権保障についての課題を主体的に追究しようとしている。 	<p>二つの側面</p> <ul style="list-style-type: none"> A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力 B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力 	<p>三つのプロセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ①発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す ②分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する ③再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する
------------------------------	--	---	--

単元の流れ ○主な学習活動 □指導上の留意点	「読み解く力」を育成するための手立て	「読み解く力」の育成に重点をおいた目指す児童生徒の姿	
		A：文章・グラフ・図から	B：やりとりから
<p>【導入】①あってよいちがいとあってはいけないちがいについて考える。</p> <p>【第1次】「人権と日本国憲法」</p> <p>②人権という考え方がどのようにして発展してきたのかを整理し、なぜ憲法が必要なのかを理解する。</p> <p>③日本国憲法の基本原理を理解し、主権者は国民であることと、天皇の地位と国事行為について確認する。</p> <p>④平和主義とはどのような考え方なのかを確認したうえで、現在の自衛隊の活動や、世界平和に向けた日本の国際貢献のあり方を知る。</p> <p>【単元まとめ】⑤集団的自衛権や自衛隊の活動について考える。</p> <p>□第9条の内容にも様々な解釈があること、また、それぞれの時代の解釈の仕方は、主権者である国民が方向性を決めていくことをおさえたい。</p> <p>【第2次】「人権と共生社会」</p> <p>⑥日本国憲法の中で、基本的人権の尊重とはどのように定められているのか、また、基本的人権の尊重という考え方が、社会の中でどのような役割を果たしているのかを確認する。</p> <p>⑦今日の日本に存在する差別と、解消のための取組を知る。</p> <p>⑧自由権の内容を知り、自分の生活と結び付けて考える。</p> <p>⑨社会権という権利について知り、その基礎となっている生存権について考える。</p> <p>⑩人権保障を、確実なものにしていくための権利について理解する。</p> <p>⑪人権保障には制限があり、どのような場合に制限されるのか考える。また、権利が与えられれば、義務があることも確認する。</p> <p>【単元まとめ】⑫平等権について、「ちがいのちがい」を追究する。【本時】</p> <p>【第3次】「これからの人権保障」</p> <p>⑬時代の変化とともに、新しい人権保障が必要になってきたことを理解する。</p> <p>⑭国際社会の中で、人権はどのように保障されるべきなのかを考える。</p> <p>【単元まとめ】⑮国際社会の中の人権保障について、「ちがいのちがい」を追究する。</p>	<p>○目的意識をもつ工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権保障について日常生活と結び付けたり、自分に置きかえたりする場面を設定することで、自分達が生きていくうえで、人権保障は必要不可欠なものであることを実感し、生徒が意欲的に人権保障について理解しようとする状況をつくる。 意見交流をさせることで、憲法の内容解釈は人によってちがうことを実感し、これからの社会を生きていく自分たちで、自分たちなりの正解を探す必要性があることを感じさせる。 ワークシートに単元の流れとともに、単元を貫くめあてを常に提示する。 <p>○学びを実感できる学習展開の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権保障について自分の考えをもつためには、日本国憲法の基本原理や、憲法の政治における位置付けをきっちりとおさえる必要があるため、単元前半では、単元後半の考える活動のために必要な知識の定着に力を入れる。 憲法の内容解釈には、様々な考え方があることを実感できるようにするために、予習を行わせることで自分なりの考えをもつ時間を確保し、その後意見交流をする場面を設定する。また、授業の最後には、毎時間振り返りなどでもう一度自分の意見をまとめる活動を設定し、自分の考えの変容について気付かせるようにする。 	<p>①文章や資料等から、目的に応じて情報を取り出す</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の政治における憲法の位置付けを図などから読み取っている 憲法に書かれている内容を読み取り、自分なりに解釈している。 <p>②様々な情報を比較し、目的に応じて分析したり、整理したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な状況のちがいを提示したり、既習した内容と照らし合わせたりする事で、広い視点から自分の解釈について見直し、分析している。 <p>③解釈した内容を経験や知識と結び付けながら考えを深めたり、創造したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> ①②の活動を通して、憲法への理解を深めるとともに、自分なりの正解をもつことができている。 	<p>①相手の言葉、しぐさ、表情をもとに相手の思いを感じ取る</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流の中で、相手の憲法解釈について、理解している。 <p>②相手の思いや意図を自分の考えや経験と比較しながら整理する</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の人の意見と自分の解釈を比較し、自分の解釈をもう一度見つけ直している。 <p>③やりとりを通して、相手の思いや意図を踏まえながら、自分の考えを確かなものにし、創造したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> ①②の活動を通して、憲法への理解を深めるとともに、自分なりの正解をもつことができている。